

入学礼拝式から1週間、新入生は遺愛の迷路に慣れたでしょうか？

遺愛は4月7日（金）の午前中に中学の入学礼拝式、午後に高校の入学礼拝式を行いました。中学1年生は32名、高校1年生は221名の入学でした。特に高校の方は渡島第1学区（函館市、北斗市、七飯町）で昨年に比べて160名近く中学卒業生が減少したので、予想以上の入学者数にホッとしました。（昨年の遺愛の高1生は206名の入学でした。）入学してきた生徒の皆さんの表情は明るく、遺愛で



の新生活に夢と希望を抱いて入学して来ていると実感しました。部活に勉強にそして行事に頑張ろうと決意しているようです。

いつもは入学礼拝式のころにホワイトハウスの庭に群生するクロッカスが満開になるのですが、今年はあたたかくなるのが早く、ピークが過ぎてしまいました。しかしそのために桜の開花も早くなります。例年、ゴールデンウィーク直前あるいはゴールデンウィーク中に桜が満開になるのですが、今年は今日14日に開花しました。20日前後にはピークを迎えることになりそうです。お昼休みは前庭の桜の下にシートを敷き、クラスメイトと楽しくおしゃべりしながら昼食を食べることもできそうです。



いつもこの時期は、新1年生が校内で迷子になる時期です。三計測、心電図検査、内科検診、歯科検診などがあり、自分の教室から遠く離れた検査室まで検診や検査を受けに行き、検査を終え、1人1人教室に戻ろうとする時に迷子になることが多いようです。本館工事中的関係もあり、ますます遺愛は迷路状態になっています。

2023年4月14日（金）